

長谷戸小学校「2024年度 未来の学校ビジョン」

学びの変革(未来の学校の実現)

シブヤ未来科の充実を通して、子どもたちが自ら、自分の可能性を発見する

○シブヤ未来科

急激な社会の変化に対応していくことができる人材の育成

①基礎探究：35時間程度

各教科において探究学習に必要な力を養う・体験的な学び

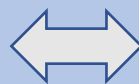
②テーマ探究：70時間程度

地域や企業と連携して、各学年に応じたテーマについて探究する

③マイ探究(マイプロジェクトタイム)：50時間程度

毎週月曜日の5時間目に全校一斉に実施

自分で決めたテーマ(不思議だな、なぜだろう、もっと調べたい等)について探究する



Society5.0の時代を見据え、グローバル社会を生き抜くために必要な力の育成

○学校DXの推進

ICTを活用した、個別最適な学び・協働的な学び・探究的な学習

・デジタル教科書の活用

・HACHIアプリの活用

・Yomokka!の活用

・デジタルコミュニケーションツールの活用

・教育ダッシュボードを活用した児童理解の推進

・情報活用能力の育成、情報リテラシー(情報の収集・選択・活用)



何かを発想したり、創造したりできる子の育成
実社会の問題点をいろいろな視点から問題を捉えて考えられる子の育成
自由な発想で、自ら問題を発見し、解決できる子の育成

子どもの興味関心を生かした自主的・主体的な学びの展開
自分に合った学びの方法を選択できる展開

校庭
天然芝生の
活用

挑戦

基礎

探究

自律

協働

多様な
人材の
活用

創造

『未来へ 恵比寿へ 飛躍する長谷戸小』

共感

～自由な発想で、未来を創造できる児童の育成～

安全・安心に挑戦できる環境

「みんなちがってみんなよい」多様な子どもたちへの理解

○いじめ問題の未然防止、迅速な対応

- ・学校いじめ対策委員会の定期的な開催
- ・教育ダッシュボードを活用(SOSの発見、学習状況把握)
- ・行き届いた情報網、情報の共有化
- ・日常に即した道徳教育と人権尊重教育の展開

○ダイバーシティ&インクルーシブ教育の推進

- ・副籍交流 みんなの心が育つ交流 共生地域の実現

○OSCと連携したSOSの発信の仕方についての教育

学校運営
協議会

校務DXへの取組(働き方改革)

教員の業務負担軽減及び多忙感の解消に向けた取り組みを推進

○TLDを有効に活用し時間外での研修を短縮

○会議の精選：Teamsの活用

学年会の時間を確保

○時間厳守の徹底：会議の開始・終了時刻の遵守

○資料のデータ化とペーパーレス

○定時退勤日の設定(週1回)と教員の意識改革

風通しのよい活気ある職場づくり